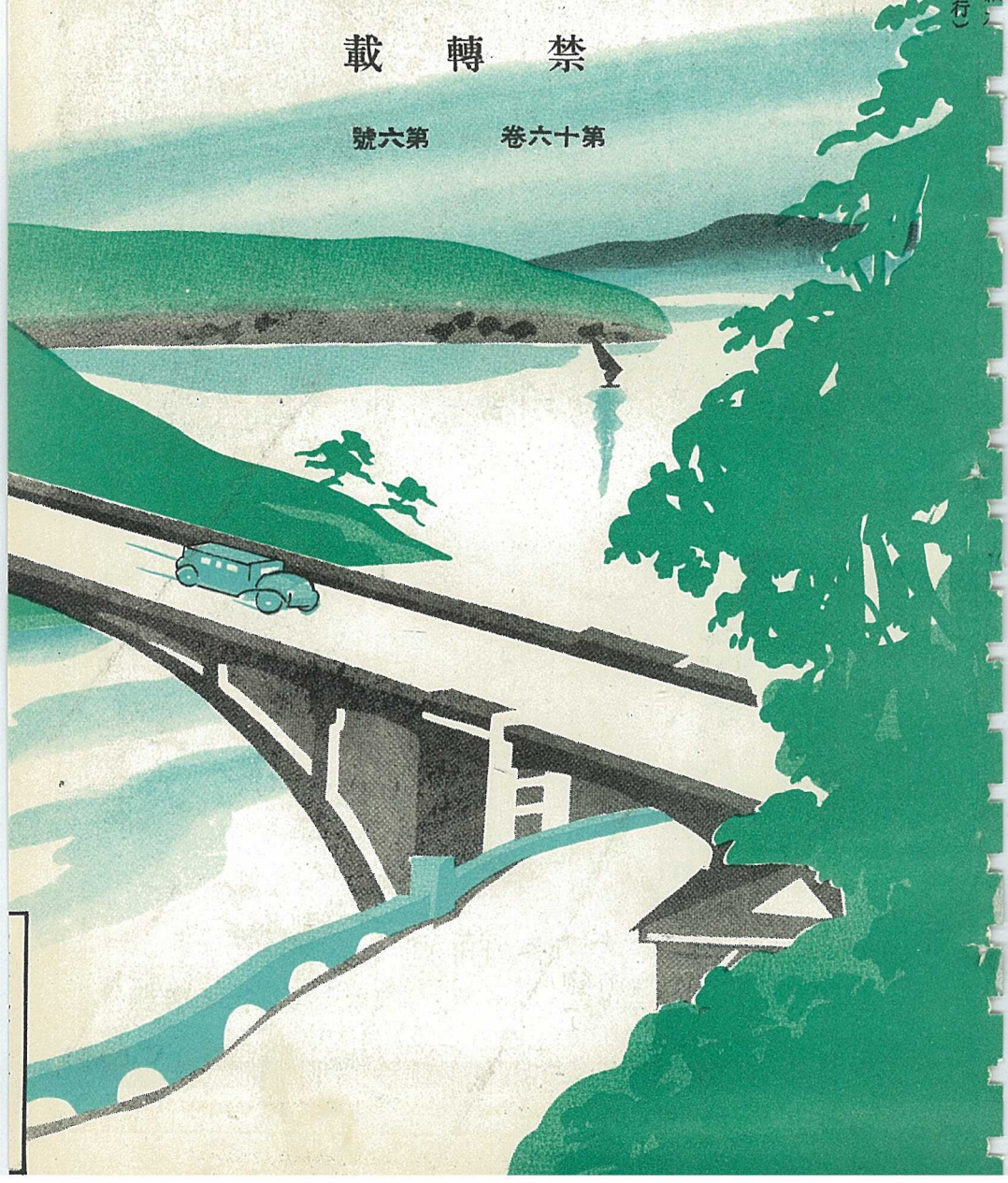


昭和九年六月一日(毎月一回一日発行)

道路の改良

禁 轉 載

第六十卷 第六號



特許ワーレナイトビチュリシック舗装

特許ペノリシック舗装

アスファルト 其他各種舗装 並一般土木



日本石油道路部ト
浅野物産道路部トヲ
継承シテ生レタル

日本舗道株式会社

東京市麹町区丸ノ内三ノ四(有樂館)

電話 丸ノ内(23) 四八六三・四九九五

道路鋪裝用

專賣特許瀝青乳劑「エマルビア」

製造販賣並鋪裝工事請負

瀝青乳劑「エマルビア」種類

透入用 瀝青乳劑「エマルビア」

不凍性 瀝青乳劑「エマルビア」

急硬性 瀝青乳劑「エマルビア」

濃厚 瀝青乳劑「エマルビア」

混合用 瀝青乳劑「エマルビア」

東京瀝材工業所

東京市京橋區銀座西三丁目一番地碌々館

電話 京橋 一、三二五番

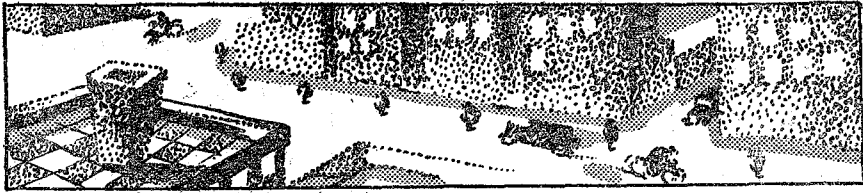
製造工場 橫濱市鶴見區菅澤町一九五

電話 鶴見 一、一三一番

大倉土木株式會社

東京市京橋區銀座二丁目二、九

電話 京橋自二、一三〇 至二、一四九番



道路の改良 第十六卷 第六號 目次 昭和九年六月一日發行

口繪 竣功せし伊勢大橋(三重縣)

卷 頭 言 (二)

論 說

道路の風致問題 林學博士 田村 剛(三)

研 究

フランスの道路行政(三) 内務事務官 武若時一郎(八)

道路行政の發展過程 坂口軍司(五)

技 術

鑄 接 鋼 橋(七) 内務技師 青木楠男(四)

鋪裝用タールの規格の意義 内務技師 西川榮三(五)

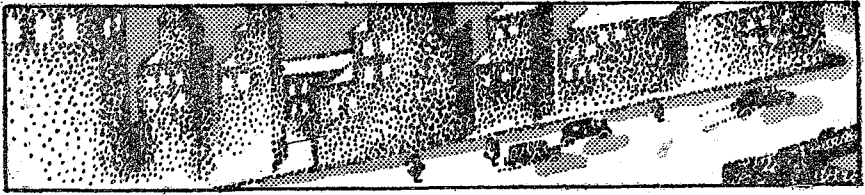
混泥土鋪裝目地の設計 内務技師 早田英夫(六)

資 料

上總地方に於ける鎌倉街道の遺跡 渡邊英三郎(八)

海外道路時事

和蘭の高速自動車國道の計畫 蒸汽力自動車
露西亞クリミア半島の地震 米國ケープロッド運
河の大擴張と三大橋の架設 高強度混泥土の橋梁 工 學 博 士
..... 加洲レッドウッド道の二大拱橋 亞細亞トルコの大拱橋
内務省土木試驗所長 物 部 長 穗(六)



漫 録

道路景観……………内務技師池本泰兒(二八)

カレント・トビックス……………杜亭(三六)

内務省土木技術官の交迭……………一記者(三〇)

北國紀行(二)……………丹波浪人(四五)

地方長官會議を覗いて……………路政僧(二天)

地 方 通 信

北海道地方……………關東地方……………東山地方……………東海地方……………近畿地方……………中國地方……………四國地方……………九州地方……………(一五)

假 面 劇

舗道の拾ひ物……………路頭の聲……………東京市長の愚劇か……………變れば變る世の中……………政界革進の途……………交通警官の微笑……………街頭の危険……………(一八四)

雜 報

牧野氏の赴任……………伊勢大橋竣工……………(一八九)

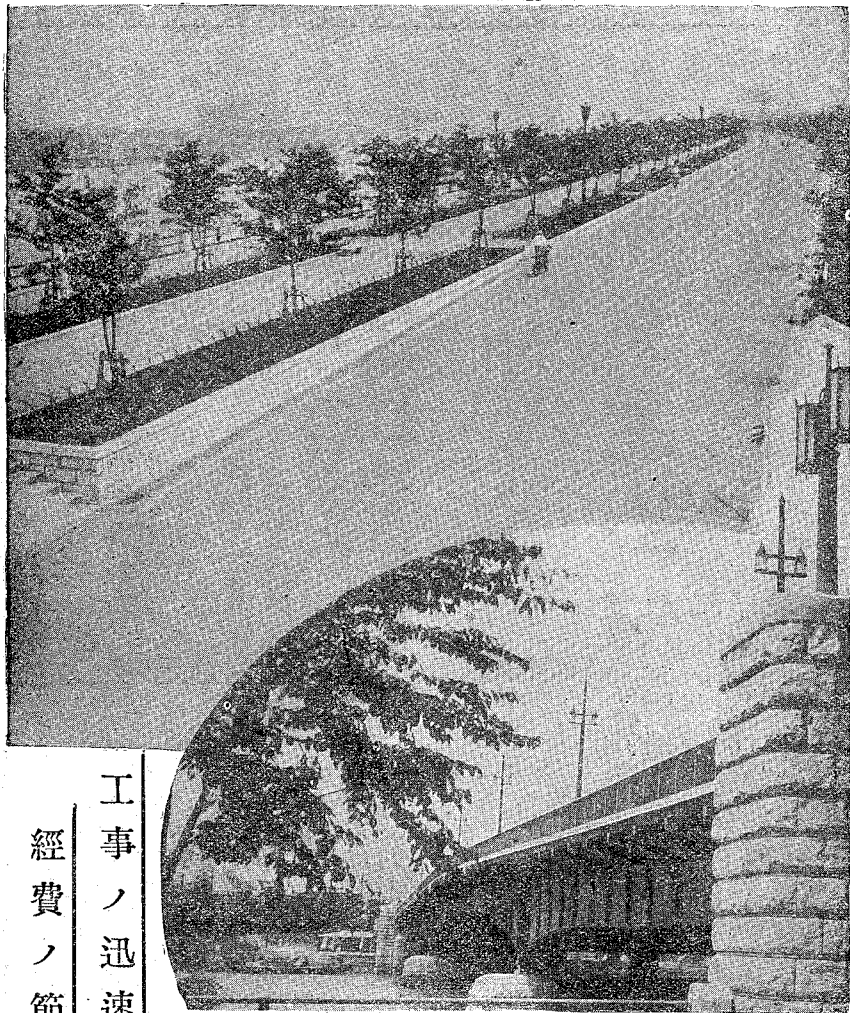
叙任辭令……………(一九一)

編輯室の内外……………(一九二)

(縣 重 三) 橋 大 勢 伊 し せ 功 竣



(照參欄介紹誌本)

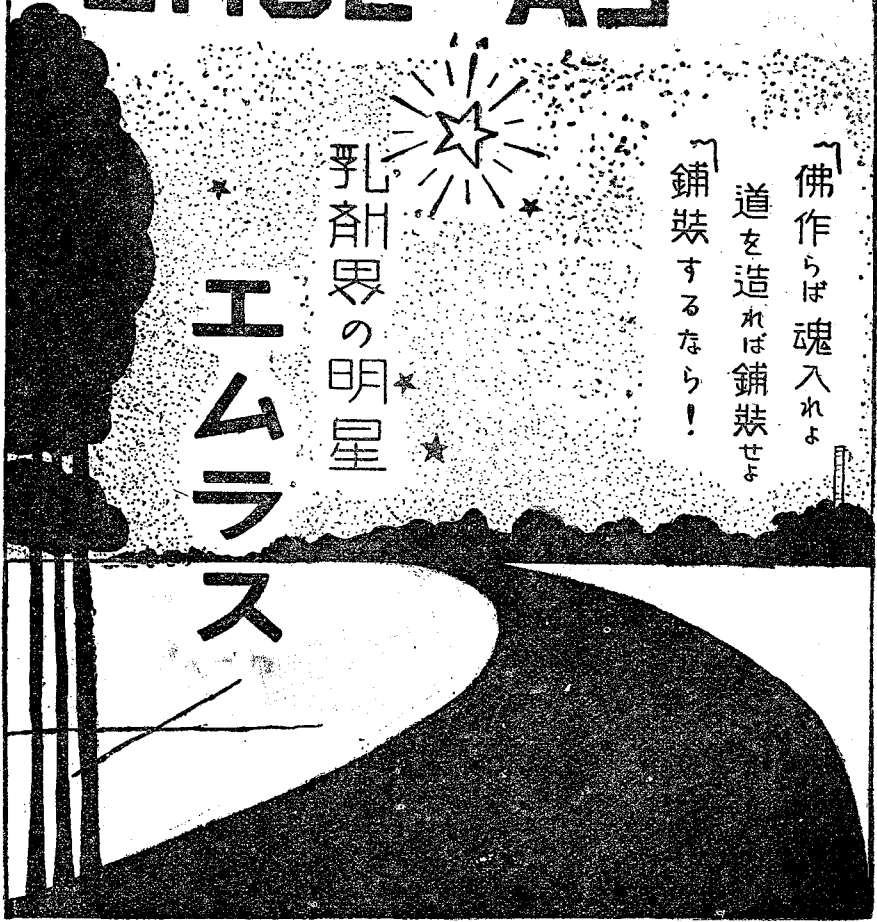


工事ノ迅速ト
経費ノ節約ニ

アサノベロセメント

淺野セメント株式會社

EMULSION ASPHALT



乳劑界の明星

エムラス

佛作らば魂入れよ
 道を造れば舗装せよ
 舗装するなら!

瀝青乳劑製造販賣
 乳劑エムラス舗装
 其他一般舗装
 一般土木建築工事

エムラス道路工業株式會社

東京市向島區吾嬬町西四ノ二四

(電話) 墨田 (74) 二六三七

出張所及分工場

旭川市、弘前市、佐賀市、久留米市、岐阜市

産業の振興は

東京市麴町區丸ノ内三丁目六仲二號館四階

良の道路から

株式會社 高野組

良の道路鋪装は

電話丸ノ内(23)一九四八

高野組へ

自他共に許す高評を

東京市麴町區丸ノ内三丁目六仲二號階四階

エレハント・ロード・ローラー並に

株式會社 高野鐵工所

道路用諸機械の製作販賣

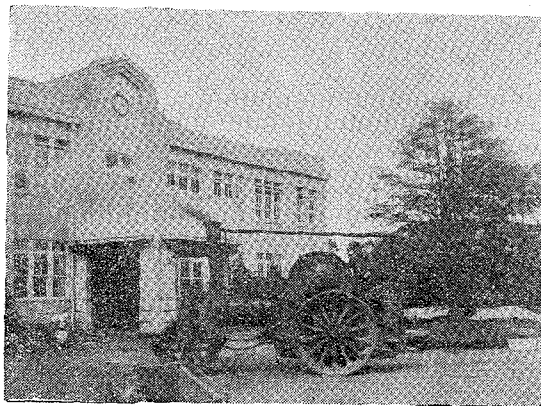
電話丸ノ内(23)一九四八

型錄贈呈

國產瀝青乳劑の元祖

(型錄贈呈)

鋪裝界の權威



中島飛行場鋪裝共ノ一

アスカルとアスカルエキス

本社

東京市赤坂區青山北町四ノ一〇三

電話青山(36) 八一四八番四九七三番

東邦工業合資會社道路部

各種鋪裝工事請負

營業科目

鋪裝材アスカル瀝青乳劑製造販賣

一般土木建築工事請負

第七回國際道路問題調查 報告書頒布廣告

第七回國際道路問題タル 一、セメント系鋪裝 二、瀝青材料 三、街路又ハ地方道路面 四、交通安全ノ確保 五、車輛ト路面關係 六、交通車輛等ニ關スル各般ノ事項ニツキ學識、經驗アル大家ヲ委員ニ委囑シ昭和七、八年度ニ涉リ調査中ノ處客秋調査ヲ完了シタリ本調査ハ國際道路會議ニ本會ノ意見トシテ提出シタルモノナルモ一面本邦道路問題ニ關スル貴重ノ資料ナルヲ以テ敢テ之ヲ増刷シテ道路關係各位ノ清覽ニ供セントス

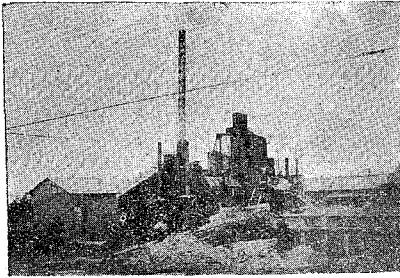
希望者ハ實費金貳圓添付至急左ニ申込ヲ請フ但臺灣樺太朝鮮關東廳管內ハ別ニ送費金三十五錢ヲ要ス

內務省構内

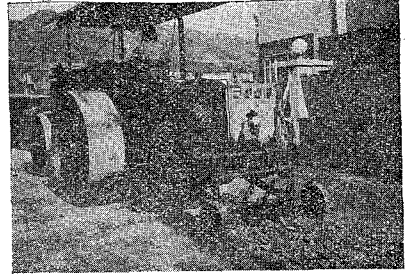
道路改良會

道路の舗装は
地方から、經
濟舗装は日舗
から

造販賣
特許乳劑ニツホ製
乳劑舗装
加熱舗装
硬質舗装

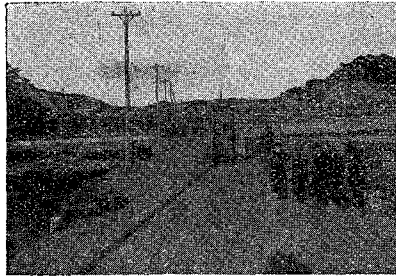


加熱舗装實況



路盤搔起實況

型
錄
贈
呈



地方道路口乳劑舗装實況

日本道路舗装株式會社

昭和三年開業

東京市麴町區丸ノ内三丁目十番地
電話丸ノ内(23)區九二八番九二八番

札幌出張所

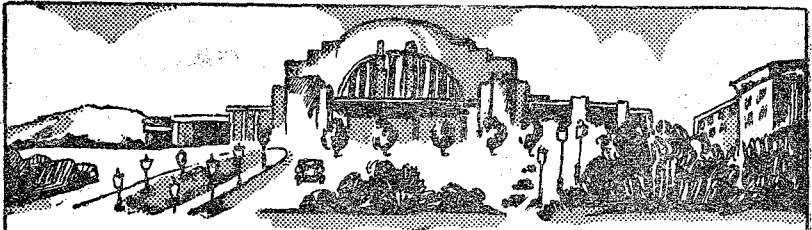
北海道札幌市北一條五丁目十番地
電話札幌區二九六一番

昭和九年

道路の改良

六月一日

第六十卷
第六號



言 頭 卷

齋藤首相は地方長官會議に於て新政策を聲明し、財政税制の整理刷新、教育の改革並に思想對策の確立乃至は農村對策を樹立すべきを述べ、官界に於ける空氣の沈滞を責めて綱紀の肅正を強調した、是等のことは從來に於ける政黨内閣に於ても看板としたところであつて、何人も異論の無いところであるが、唯だ之を斷行する力あるや否やが問題なのである、税制の整理にしても道敍の帝國議會に於て高橋藏相は之を否認した、農村對策にしても臨時議會に譲らなければ智惠の持合せが無かつた、綱紀の肅正にしても財政の府より刑事被疑事件を起し、政府の要路に波及すと傳へられてゐる、此の如く政府の言ふところと爲すところとは悉く符合しない、是等は政府に確固たる信念を持たない表はれであつて、如何に聲を大にして聲明しても國民は共鳴しない。

政府に政策實現の誠意と信念とがない以上は須く總辭職して政權を後繼者に譲り政策の更新を俟つべきが當然であるのに、依然として其の職に嚙り附きつゝある如きは、國運の進展を阻止滯滞せしめ國家を荼毒するものと言ふべきである、或は政府をして居据らしむる所以は適當な後繼者を得ない爲であると言ふ、併しながら立憲制度を維持する現在に於ては、夫等のことは憂ふるに足らない、議會に多數を有する政黨がある筈である、故に吾人は現内閣が一日も早く總辭職せむことを所望すると同時に、所謂政黨が此際起つて政黨政治復活の爲に奮闘せむことを所望して已まない。